

## R20928\_本部供養会ご指導（要旨）

9月28日本部定例供養会、お集まりを頂きまして誠にありがとうございます。

コロナもまだまだ予断を許さない状況です。どうしても冬になれば、空気が乾燥しますから、通常の風邪とかインフルエンザも感染者が増えるわけですから、当然ながら似たようなコロナも気をつけないとならないと思います。

私はなにも、安心しているわけではないんですが、10月の12日の開教の以降から少しずつ様子が変わっていくのかなと、いうふうに私は信じております。

しかしながら、これも人間の心の動きに同調しますので、また、我々が心を乱せば当然ながらその隙間からまたコロナが入ってくる、要は因縁が入ってくるわけであって、何度も言うように、いろんな事が起きても動揺してはならないわけであります。

また、10月12日のための予告編の配信をご覧になっていた方と、まだいろんな事情でご覧になってない方もいらっしゃるようですけれども。まだ見ていない方もいる事がわかったので、担当の者からのお願いがありまして、もう1回配信したいと。皆さんが望むならばと、許可しましたので、ぜひご覧になってらっしゃらない方は、またご覧になって頂きたいというふうに思います。

ただ、どうしてもお歳を召した方は見たくても見られない状況もあるようですので、そういう時には周りの方がサポートして頂いて、ぜひご協力をお願いしたいと思います。

今日は順序という事について、話をしたいと思います。

妙智會ではよく、順序、順序と言います。この順序という事も、詳しい事は皆さんはあまりよくわからないのではないかなと思います。

それが順序だったんだよと言われても、はあそうですかとあまり納得されてないように思いますので、その順序について話をします。

では順序というものは何かといいますと、簡単に言えば順番という事です。1 2 3 4という順番が順序なわけであって。よく、会主さまが「それはいい順序だったね」とか、「それはまだよくない順序だよ」とおっしゃったいい順序というのは、1 2 3 4

5 6 と順番通り進めていくのがいい順序。当たり前の話ですけれど、今日はおさらいですから、よく学んでください。

では、悪い順序は何かというと、要するに順番通りでないことです。

1 から始めなきゃいけないのに、5 から始まったり、5, 6 と来たらまた 1 に戻ったり、これが悪い順序です。順序というのは、その正しい順番通り動く事。悪い順序というのは、順番通り動いてない事が、よくない順序、悪い順序という事です。先ほども言ったように、そういうものが個人と家庭、また個人と社会、個人と環境、地域、国、世界と、こういうつながり方をもっていくわけですけれども、そういう中で、皆さんは順序という事を学んでいくわけです。

そして、ここがとても難しい事であり、一番大切な事なのですが、皆さんがいい順序だと思っている事が本当にいいかということ、ほとんどありません。これはもう明確に言わして頂くと、皆さんがいい順序と思っていることが、正しい順序かということ、ほとんどの方がそうではありません。だから失敗し、懺悔を作るのです。悩み、悲しむのです。

要は、たかが自分がやっていることでの順序はいいはずないと思うべきなのに、驕りで、特に妙智會長年やっていますと、すべての順序はもう正しいと勘違いしてしまう、安心し、油断してしまう、驕りをもってしまうんですね。まず、ここを皆さんしっかりと認識しなければいけません。たかが自分の修行の中で出てくる順序は正しいはずはないのです。やらない方に限って、修行したつもりで順序がついたって勘違いする、先ほど言ったように、悩む、苦しむ、嫌な事が起きるわけです。逆に言えば、自分が望んでない順序も、霊界からの順序ならばそれが正しいのです。

ここをまず悟らなければいけないのです。自分が正しいと思ったものが、本当に霊界が正しいとおっしゃっているかどうかは難しいです。

例えば、病気をしたり、怪我をしたり。怪我をしたことが順序の場合もあるのです。病気をしたことが霊界からの一番の順序なのかもしれません。

でも皆さんは病気、怪我をした時に、なにかいやなことしたのじゃないかって探そうとするのは浅はかな事です。スタートラインが病気怪我の場合もあります。

ですから、会主さま、大導師さまが、病気も怪我も功德なり。とおっしゃったのはここであって。病気怪我のおかげで、その後の234がうまく行く場合があるのです。病気をしていることなんてないでしょうって思うかもしれませんがけれども、早めに病気をしたことで大きな病を防ぐ場合があるのです。なんでもかんでも病気怪我が悪いという事じゃないのです。病気をしたお陰で軽く済む場合もあるのです。

人間関係も夫婦の部分でいえば、まず結納が大事だよ、順序変わりますから。だけど、もう結納しないで既に結婚された方はしっかり懺悔して、今日の事をお詫びしてやっていく。奥さんは旦那の方の先祖を思い、旦那は奥さんの方の先祖を思って、区切りをつければ、それが結婚した後の結納でもあるから、順序は変わっていくと思います。そこを忘れている。

あと、病気や怪我の順序を変えるにはどうするかっていう事を最後に申し上げます。ここ大事な事だけど、病気怪我した事が1番(目)だってことはあるわけだから、1番だと思えばいいということになるけど、1番じゃない人もいるかもしれないし、1番の後にできるだけそれいい順序になればいいわけでしょ。基本的に病気怪我をした時に困ったなって思わない事。その病気の大小に関わらずです。風邪だろうがガンだろうが、脳梗塞だろうが脳溢血だろうが、まずは病気怪我をした時にはありがたいって思う事です。難しいですよ。なかなかこれは難しい。

ちょっと周りの人から見れば、妙智會の人じゃない人から見れば奇人変人になるけど。でもここからスタートしないと、絶対に病気怪我の順序はつかなくなる。

その後、1234で10までだとして、10行く途中で勝手に終わったと思わないこと。再発したり、また違ったような病気するのは、違ってたってその病気が治ってもまた違ったような病気に襲われるのは、ゴールではないのに勝手に、順序がもうついたと勝手にゴールだと思うのはよくないのです。

病気怪我の場合は、もしかしたら病気が1番目の場合もあるんだから感謝持つの。途中で良くなっても更に感謝持つの。ずっと感謝持ち続ければ完治するって事もありますので感謝の気持ちを持ち続けてくださいお願い致します。

今日はありがとうございました。